



第3回

**新千歳空港
国際アニメーション映画祭2016**
New Chitose Airport International Animation Festival

Press Release

2016年9月30日
新千歳空港国際アニメーション映画祭実行委員会

2016年9月30日 情報公開



開催概要

- 名 称 第3回 新千歳空港国際アニメーション映画祭2016
- 開催日程 2016年11月3日(木・祝)～11月6日(日)
- 会 場 新千歳空港ターミナルビル(ソラシネマチとせ、センタープラザ 他)
- 主 催 新千歳空港国際アニメーション映画祭実行委員会
- 後 援 総務省 / 外務省 / 経済産業省 / 観光庁 / 東京航空局 / 北海道運輸局
日本政府観光局(JNTO) / 北海道 / 千歳市 / 日本アニメーション協会
日本アニメーション学会 / 日本動画協会 / 映画産業団体連合会
北海道新聞社 / NHK札幌放送局 / 北海道放送 / 札幌テレビ放送
北海道テレビ放送 / 北海道文化放送 / テレビ北海道 / エフエム北海道
エフエム・ノースウェーブ / STVラジオ
- 協 賛 石屋製菓(株) / サッポロビール(株) / 東日本電信電話(株) / (株)北洋銀行
(株)北海道銀行 / 北海道空港(株) / 北海道コカ・コーラボトリング(株)
(株)マテック / よつ葉乳業(株) / (株)ロイズコンフェクト
- 特別協力 日本航空(株) / 全日本空輸(株) / (株)AIRDO / スカイマーク(株)
- 実行委員会 名誉委員長/古川 タク
アニメーション作家(日本アニメーション協会会長)
委員長/小出 正志
東京造形大学 教授(日本アニメーション学会会長)
副委員長/国本 学
北海道空港(株) 代表取締役社長
委員/伊藤 隆介
北海道教育大学 教授
委員/野村 辰寿
多摩美術大学 教授
委員/布山 タルト
東京藝術大学大学院 教授
委員/伊藤 博之
クリプトン・フューチャー・メディア(株) 代表取締役
委員/加藤 雅規
(株)北海道新聞社 常務取締役

フェスティバルディレクター/土居 伸彰
(株)ニューディアー 代表取締役
チーフディレクター /小野 朋子
イベントプランナー
- 事務局 新千歳空港国際アニメーション映画祭事務局
札幌市中央区北1条西2丁目1
札幌時計台ビル9F 株式会社えんれいしゃ内

はじめに

新千歳空港に集え！世界のアニメーション

2016年秋、北海道と世界を結ぶゲートウェイ、そしてエンターテインメント空港としても躍進する新千歳空港ターミナルビルを会場に、世界中のアニメーション作品を一堂に集めた「第3回 新千歳空港国際アニメーション映画祭2016」を開催します。

昨年は世界59の国と地域から多数の応募を集め、期間中は3万3千人以上の動員数を記録しました。空港内にはイベントホール、宿泊施設、温泉施設など映画祭を開催するための全ての設備が整っていることから、新千歳空港ターミナルビル内で全てが完結するという、世界でも類を見ない「空港映画祭」として注目されています。

本映画祭に掲げられた「アニメーションという世界共通の文化を通じて国際交流を深め、より多くの国々から人が集うことで、北海道に貢献する」という目的に向けて、第3回目となる今年も更なる飛躍を目指し、新たな発見と感動につながるプログラムを提供します。

新千歳空港国際アニメーション映画祭実行委員会



昨年の映画祭の様子



開催内容



新千歳空港 国際アニメーション映画祭2016 New Chitose Airport International Animation Festival

短編アニメーション コンペティション

国内外から短編アニメーション作品を募集し、アワードを決定します。

■部門

・インターナショナル
コンペティション

・日本コンペティション

・ミュージックアニメーション
コンペティション

■アワード

グランプリ : 1作品

日本グランプリ : 1作品

新人賞 : 1作品

ベストミュージックアニメーション : 1作品

観客賞 : 1作品

キッズ賞 : 1作品

【新設】新千歳空港賞 : 1作品

【新設】審査員特別賞 : 若干数

その他、各省庁によるアワード
など (予定)

招待プログラム上映

国内外から話題性の高い作品を
上映します。
また、上映作品に関するゲスト
を迎える予定です。

■主な国内招待作品

・『この世界の片隅に』
・アニメーションの音を聴く
vol.1 ~『風立ちぬ』上映会 &
トークショー~

・『AC部+group_inou
ミュージック・アニメーション・ライブ』

・『短編映像シリーズ
「日本アニメ(ーター)見本市」
& 吉浦 康裕が「トイバ」
REBOOTに至るまで』

・『哀しみのペラドンナ
-デジタル修復版-』

他

■主な海外招待作品

・『April and the
Extraordinary World』
・『Battle of Surabaya』
・『Window Horses』
・『The Invisible Child』

他

■爆音上映

・『KING OF PRISM by
PrettyRhythm』
・『劇場版 TIGER & BUNNY
-The Rising-』
・『パブリカ』
・『アリス』

■作品上映+レクチャー

・国際審査員等による、
アニメーションマスタークラス

他

無料上映プログラム ワークショップ・その他

■特設シアタープログラム

新千歳空港 4Fオアシス・パーク
にシアターを特設し、ファミリ
ー向けプログラムや、韓国、東
南アジアの最新作品を特集した
アジアプログラムとアカデミッ
クプログラムの無料上映を実施
します。

■ワークショップ

東京藝術大学大学院 教授の布山
タルト氏による、こども向け体
験型ワークショップを開催しま
す。また、動物をテーマとした
光のアート作品「ひかるどうぶ
つえん」も設置予定です。

■その他

上映作品に関連する展示を展開
(予定)

映画祭メインビジュアル・PRムービーについて

メインビジュアル

新千歳空港国際アニメーション映画祭2016を飾るメインビジュアルは、昨年ミュージックアニメーションコンペティションにてチャットモンチーのMV『こころとあたま』で会場を沸かせた新時代の人気アーティストぬQ（ぬきゅう）さんです。新千歳空港ターミナルビル内はじめ、全国にビジュアル展開していきますのでご注目ください！



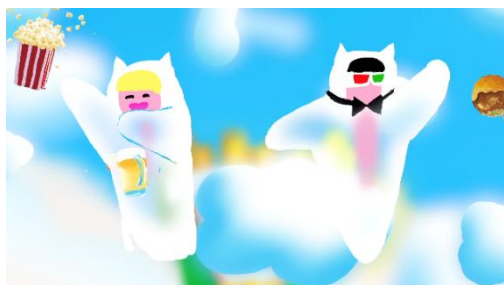
Illustration by ぬQ

《ビジュアルイメージについて》

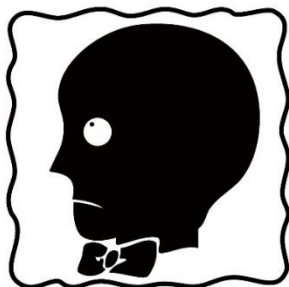
この映画祭のために生まれたキャラクター「クリオネコ」たちが、ロマンティックな景色をバックに、これから始まる「空港映画祭」を待ちきれないでいるワクワク感が伝わってきます。

PRムービー

クリオネコたちが飛行機に乗って青空を駆けめぐる本映画祭のPRムービーも、同じくぬQさんに制作いただき、現在映画祭公式ホームページや新千歳空港内デジタルサイネージ等で公開中です。



Directed by ぬQ



ぬQ

アニメーション作家。修了制作のニュー〜東京音頭（アニメーション）が第18回学生CGコンテスト最優秀賞を受賞、第16回文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品に選出されるなど、国内外で上映多数。pixiv Zingaro（東京）や シブカル祭（バンコク）など国内外の展覧会で作品発表をしながら、チャットモンチーやNHK・Eテレのミュージックビデオや、ローソンのキャンペーン広告などクライアントワークも手がける。

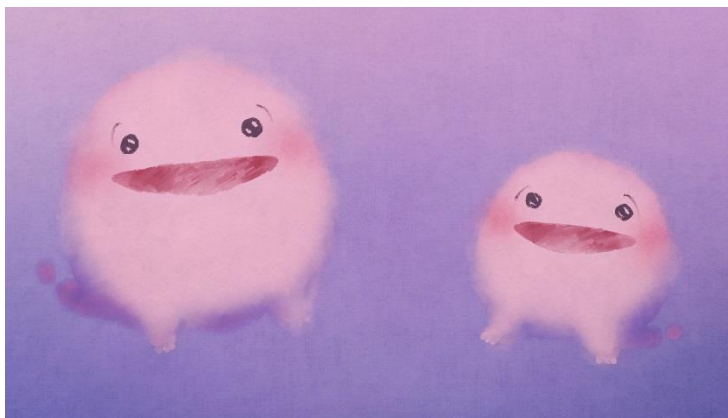
公式HP:<http://homepage3.nifty.com/nuQ/kirakira.html>

映画祭トレーラー

トレーラームービー

新千歳空港国際アニメーション映画祭2016を飾るトレーラー映像は、『進撃の巨人』『甲鉄城のカバネリ』『屍者の帝国』で話題の(株)WIT STUDIOに制作いただきました。映画祭中、全プログラム開始時にスクリーンで上映されます。

作品名『くものこ ポポット・ポット』



■大杉 宜弘（監督）

北海道出身者としてこの映画祭に参加させて頂いた事、並びに優秀なスタッフ達と作品作りが出来た事に感謝の意を表します。日頃目にする、所謂セルアニメとは違った手法での製作は、新鮮且つ刺激的でした。是非、ほのぼのとした世界をお楽しみ下さい。



■岡田 麻衣子（アニメーションプロデューサー）

新千歳空港での映画祭という事で、雲が主役で空を舞台とするこの物語がピッタリ当てはまりました。映画ドラえもんなど子供に向けた作品を得意とする大杉監督と、進撃の巨人など大胆なセルアニメーションを作るWIT STUDIO陣営で生まれた、ほわほわ意欲作フィルム。

皆さん是非良い映画を見た後は、空に向かって大きく背伸びをしてみてください。そんな空にはきっとポポット・ポットが泳いでいます。



WIT
STUDIO

WIT STUDIO

2012年6月1日に設立。

WIT STUDIOは、アニメーションが大好きな人達が集まる制作スタジオです。私達が目指すべき映像は、人々の心の中にいつまでも残り大事に思われ続ける作品です。溢れる情熱でアニメーション作りを行い、視聴者の心を震わせ、驚かせる映像作品を作っていきます。



コンペティション応募とノミネートについて

第3回目となる2016年の短編アニメーションコンペティションでは、過去最大となる、66の国と地域から1,232作品の募集があり、その中からインターナショナルコンペティションにおいては、22の国と地域から計45作品がノミネートされました。

コンペティション作品制作国・地域別応募数

区分/Area	制作国・地域/Country・Region	制作国・地域別応募数/Number of works submitted
アジア Asia	日本	228
	バングラディッシュ	1
	中国	16
	台湾	69
	香港	8
	インド	7
	インドネシア	2
	イラン	10
	イスラエル	8
	韓国	74
	レバノン	1
	マレーシア	2
	ミャンマー (ビルマ)	1
	シンガポール	26
	タイ	6
	トルコ	6
	パキスタン	1
	アラブ首長国連邦	3
	ベトナム	2
	小計/Sub-total	471
ヨーロッパ Europe	アルバニア	1
	オーストリア	9
	ベルギー	17
	ブルガリア	4
	クロアチア	9
	キプロス	2
	チェコ	9
	デンマーク	5
	エストニア	9
	フィンランド	8
	フランス	109
	ドイツ	38
	ギリシャ	3
	ハンガリー	8
	アイルランド	4
	イタリア	13
	ラトビア	14
	マケドニア	2
	オランダ	16
	ノルウェー	2
	ポーランド	12
	ポルトガル	4
	ルーマニア	4
	ロシア	24
	セルビア	1
	スロバキア	3
	スロベニア	3
	スペイン	23
	スウェーデン	9
	スイス	33
	ウクライナ	2
	イギリス	55
	小計/Sub-total	455
北米 North America	カナダ	46
	アメリカ	222
	小計/Sub-total	268
中南米 Central & South America	アルゼンチン	7
	ブラジル	7
	チリ	4
	コスタリカ	1
	エクアドル	2
	メキシコ	1
	ウルグアイ	1
	小計/Sub-total	23
オセアニア Oceania	オーストラリア	7
	ニュージーランド	1
	小計/Sub-total	8
アフリカ Africa	アルジェリア	1
	エジプト	4
	マリ	1
	ナイジェリア	1
	小計/Sub-total	7
合計/Total	応募数/Number of works submitted	1232
	国と地域数/Countries and Regions	66

ノミネート数

(インターナショナルコンペ)

国名	作品数
日本	5
中国	1
台湾	1
韓国	2
レバノン	1
シンガポール	2
ベルギー	2
クロアチア	1
フィンランド	1
フランス	4
ドイツ	1
ハンガリー	2
ラトビア	1
オランダ	1
ロシア	3
スロベニア	1
スペイン	1
スイス	2
イギリス	3
アメリカ	8
チリ	1
メキシコ	1
計	45

※昨年実績

応募数：1103作品（59の国と地域数）

ノミネート：51作品（18ヶ国）

[ノミネート作品選考委員]

倉重 哲二：北海道教育大学 准教授

大島 慶太郎：北海道情報大学 准教授

土居 伸彰：本映画祭FD

小野 朋子：本映画祭CD

[ノミネート一次審査日程]

2016年8月11・12日

インターナショナルコンペティション部門 ノミネート作品

インターナショナルコンペティション 1

NO.	作品タイトル(英語表記)	作品時間数	監督名	制作国
1	Red-end and the Factory Plant	15:35	Robin Noorda, Bethany de Fore	ベルギー/オランダ
2	Erlking	05:41	Georges Schwizgebel	スイス
3	A Better Situation	03:58	Francisca Villela	チリ/ドイツ
4	水準原点(Datum point)	06:41	折笠良 (Ryo Orikasa)	日本
5	Sore Eyes for Infinity	11:28	Elli Vuorinen	フィンランド
6	サティの「パレード」 (Satie's "Parade")	14:13	山村浩二 (Koji Yamamura)	日本
7	The Tiger of 142B	11:12	Harry and Henry Zhuang	シンガポール
8	The Bald Future	05:36	Paul Cabon	フランス

インターナショナルコンペティション 2

NO.	作品タイトル(英語表記)	作品時間数	監督名	制作国
1	Balcony	06:19	David Dell'Edera	ハンガリー
2	MANOMAN	10:41	Simon Cartwright	イギリス
3	Three the Peehood	04:10	Kapie Eipak	シンガポール
4	Decorado	11:13	Alberto Vázquez	スペイン/フランス
5	Tracheal Shave	01:47	Gina Kamentsky	アメリカ
6	Jeu de Paume	02:51	Joshua Mosley	アメリカ
7	saVer	07:54	Simon Gerbaud	メキシコ
8	Untitled 015	01:48	Matt Abbiss	イギリス
9	Untitled 016	0:58	Matt Abbiss	イギリス
10	Brain Lapse	01:00	Jake Fried	アメリカ
11	Night Vision	01:00	Jake Fried	アメリカ
12	ANON MATION	07:06	Caleb Wood	アメリカ
13	Mother in All Your Disguises	10:16	Yuliya Tsukerman	アメリカ
14	Estate	07:26	Ronny Trocker	フランス/ベルギー

インターナショナルコンペティション 3

NO.	作品タイトル(英語表記)	作品時間数	監督名	制作国
1	Night Hawk	08:50	Spela Cadez	スロベニア/ クロアチア
2	The Empty	09:27	Dahee Jeong	韓国/フランス
3	SOLITARIUM	06:35	榊原澄人 (Sumito Sakakibara)	日本
4	Among the Black Waves	11:10	Anna Budanova	ロシア
5	私には未来がある (I Have the Future.)	15:25	大内りえ子 (Rieko Ouchi)	日本
6	Another Space	03:41	Peach Momotarou	台湾
7	Dannyboy	07:09	Simon Lynen	ベルギー
8	LOVE	14:33	Réka Bucsi	ハンガリー/フランス

インターナショナルコンペティション部門 ノミネート作品

インターナショナルコンペティション4

NO.	作品タイトル(英語表記)	作品時間数	監督名	制作国
1	MONKEY	05:09	Shen Jie	中国
2	The Wild Boar	13:32	Bella Szederkényi	ドイツ/フランス/ ハンガリー
3	Planemo	13:28	Veljko Popovic	クロアチア
4	Any Road	10:04	Boris Labbé, Daniele Ghisi	フランス
5	Waves '98	14:56	Ely Dagher	レバノン
6	Before Love	19:15	Igor Kovalyov	ロシア

インターナショナルコンペティション・ファミリー

NO.	作品タイトル(英語表記)	作品時間数	監督名	制作国
1	One Two Tree	06:51	Yulia Aronova	フランス
2	The Gossamer	04:05	Natalia Chernysheva	ロシア
3	My Deer Friend	05:36	Ko Seung-ah	韓国
4	Au revoir Balthazar	09:36	Rafael Sommerhalder	スイス
5	Three Dancers	05:30	Harry Rubin-Falcone	アメリカ
6	こにぎりくん(Konigiri-Kun)	05:02	宮澤真理 (Mari Miyazawa)	日本
7	Forest Guards	12:13	Māris Brinkmanis	ラトビア
8	(Otto)	10:01	Job, Joris & Marieke	オランダ
9	Summer Camp Island	08:43	Julia Pott	アメリカ

(計45作品)

主なノミネート作品



MANOMAN
Simon Cartwright (イギリス)



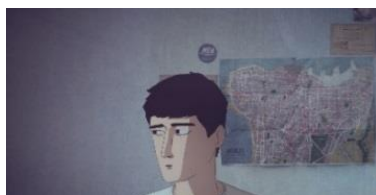
The Bald Future
Paul Cabon (フランス)



(Otto)
Job, Joris & Marieke (オランダ)



私には未来がある
大内りえ子 (日本)



Waves '98
Ely Dagher (レバノン)



Before Love
Igor Kovalyov (ロシア)

日本コンペティション部門 ノミネート作品

ノミネート一覧

NO.	作品タイトル	作品時間数	監督名	制作国
1	こにぎりくん(Konigiri-Kun)	05:02	宮澤真理 (Mari Miyazawa)	日本
2	サティの「パレード」(Satie's "Parade")	14:13	山村浩二 (Koji Yamamura)	日本
3	水準原点(Datum point)	06:41	折笠良 (Ryo Orikasa)	日本
4	SOLITARIUM	06:35	榊原澄人 (Sumito Sakakibara)	日本
5	私には未来がある(I Have the Future.)	15:25	大内りえ子 (Rieko Ouchi)	日本
6	ようこそぼくです4 ～ようこそぼくですってなんですか?～ (Youkosobokudesu4 ～ What is "Youkosobokudesu"?～)	10:50	姫田真武 (Manabu Himeda)	日本
7	夏のゲロは冬の肴 (Summer's Puke is Winter's Delight)	02:59	冠木佐和子 (Sawako Kabuki)	日本
8	物語たちへ(4 Stories)	05:20	山中澤 (Mio Yamanaka)	日本
9	まゆみ(Mayumi)	05:36	谷口ちなみ (Chinami Taniguchi)	日本
10	カケラ (Kakera)	08:24	辻直之 (Naoyuki Tsuji)	日本
11	あいたたぼっち(Ouch, Chou Chou)	11:37	小野ハナ(Onohana)	日本
12	やけどとほし(Burns and Planets)	05:21	三上あいこ (Aiko Mikami)	日本
13	ミヨの半生(The Life of Miyo)	08:19	関口和希 (Kazuki Sekiguchi)	日本
14	ぼくの時間 だれかの時間 (My time Someone's time)	18:47	川村健一 (Kenichi Kawamura)	日本

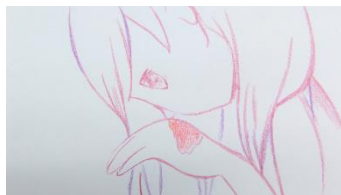
※1～5はインターナショナルコンペティションとの重複ノミネート

(計14作品)

主なノミネート作品



あいたたぼっち
小野ハナ



やけどとほし
三上あいこ



ようこそぼくです4
～ようこそぼくですってなんですか?～
姫田真武

国際審査員（インターナショナル／日本コンペティション部門を審査）

審査委員長

ジェイン・ピリング | Jayne Pilling
イギリス | UK



英国を拠点に世界で活動するアニメーション専門家・歴史家。数々の映画祭やミュージアムに向けたフィルムのキュレーターを務める。英国アニメーションアワードの創設者・ディレクターでもあり、アニメーションDVDコレクションの出版も行う。ロンドンのロイヤル・カリッジ・オブ・アートをはじめ、欧州、米国、台湾の様々な大学で教鞭をとっている。チャンネル4 TVではヨーロッパ・アニメーション番組のディレクターを担当。アニメーションとその他芸術の関係性をテーマにした国際的なシンポジウム（英国、イタリア、ポルトガル）でもキュレーターを務めている。

クリス・サリバン | Chris Sullivan
アメリカ | USA



ペンシルベニア州・ピッツバーグ（米国）にある樹木が茂る丘で、10人兄弟姉妹と共に生まれ育つ。35年間に渡りアニメーション作品を製作。初の長編アニメーション作品「コンシューミング・スピリッツ」がニューヨークのフィルム・フォーラム（2012年12月開催）にて華々しいデビューを果たす（公開2週間）。シネファミリ（ロサンゼルス）とジーン・シスケル・フィルム・センター（シカゴ）での公開後、ジョン・サイモン・グッゲンハイム記念財団とロックフェラー財団フィルム・ビデオ・フェローシップからの資金援助を得る。

同作品製作後、クリエイティブ・キャピタル・グラント（資金援助）を受け、次の長編作品「ザ・オービット・オブ・マイナー・サテライト」の製作を開始する。（<http://creative-capital.org/projects/view/705>）
現在、シカゴ在住。シカゴ美術館附属美術大学で教鞭を執り、カルメンとシルビア・アベルソンの父親でもある。

水尻 自子 | Yoriko Mizushiri
日本 | Japan



1984年、青森県生まれ。手描きアニメを中心に制作する映像作家。

身体の一部や寿司などをモチーフにした感性的なアニメーションが得意。近年は主に短編作品を制作し、国内外の数々のフェスティバルで上映・受賞している。文化庁メディア芸術祭アニメーション部門新人賞、広島国際アニメーションフェスティバル木下蓮三賞、ファンタジー国際アニメーション映画祭ハイリスク賞、ザグレブ国際アニメーション映画祭審査員特別賞、ベルリン国際映画祭短編コンペ正式出品など。新千歳空港国際アニメーション映画祭では2年連続ノミネート、来場している。

チェン・シー | Chen Xi
中国 | China



1977年中国生まれ。幼いころからコミックを描き始め、その作品は多くの中国雑誌に連載されてきた。2010年北京電影学院修士号取得、その後はテレビアニメーションやインディペンデント作品のディレクターを務める。2010年に広島国際アニメーション・フェスティバルで審査員特別賞を受賞。新千歳空港国際アニメーション映画祭には、2014年、2015年連続でインターナショナルコンペティションにノミネート、来場している。世界のアニメーションシーンにおいて、中国の気鋭の作家として最も著名な一人である。

ミュージックアニメーションコンペティション部門

ノミネート一覧

NO.	作品タイトル	作品時間数	監督名	制作国
1	Cumhur Jay "On & On"	05:30	谷口暁彦 (Akihiko Taniguchi)	日本
2	De Staat "Witch Doctor"	02:57	Studio Smack, Floris Kaayk	オランダ
3	Pandemonio	03:00	Valerio Splinelli	イタリア
4	Butter Ya'Self	03:45	Julian Petschek	アメリカ
5	夜明け前のレゾナンス (Yoake Maeno Resonance)	05:11	百舌谷 (Mozuya)	日本
6	Olga Bell "ATA"	03:42	橋本麦 (Baku Hashimoto)	日本
7	するれありすもす(Surrealismoth)	05:30	KEBLUJARA	日本
8	Today's Conversation	03:08	Julian Gallese	コスタリカ
9	Meishi Smile "Belong"	04:31	前田結歌(Yuka Maeda)	アメリカ
10	7 Billion	02:22	Cyriak Harris	イギリス
11	This	05:52	Malcolm Sutherland	カナダ
12	Rhizome	11:26	Boris Labbé	フランス
13	Any Road	10:04	Boris Labbé, Daniele Ghisi	フランス

※Any Roadはインターナショナルコンペティションとの重複ノミネート

(計13作品)

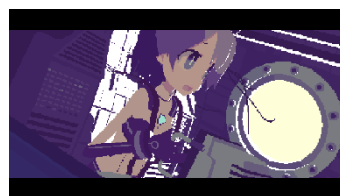
主なノミネート作品



7 Billion
Cyriak Harris(イギリス)



Olga Bell "ATA"
橋本 麦(日本)



夜明け前のレゾナンス
百舌谷(日本)

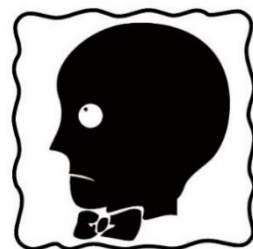
ミュージックアニメーションコンペティション部門審査員



group_inou(音楽ユニット)



水尻 自子 (アニメーション作家)



ぬQ (アニメーション作家)

ショーケースプログラム①

ショーケースプログラムは、国内外の優れた短編アニメーション作品を上映するプログラムです。

インターナショナルショーケース1

NO.	作品タイトル(英語表記)	作品時間数	監督名	制作国
1	Roadtrip	22:04	Xaver Xylophon	ドイツ
2	Fish is What I Desire	07:27	Yao Xiang	イギリス
3	Nutag-Homeland	06:00	Alisi Telengut	カナダ
4	Peep Show	07:47	Rino Stefano Tagliafierro	イタリア
5	Heavy as a Hill	04:51	Emily Neilson	アメリカ
6	My Men	02:30	Sofi Naydenova	ロシア
7	Our Selves Unknown	03:00	Edwin Rostron	イギリス
8	Apple & Onion	11:18	George Gendi	アメリカ

インターナショナルショーケース2

NO.	作品タイトル(英語表記)	作品時間数	監督名	制作国
1	Very Lonely Cock	06:00	Leonid Shmelkov	ロシア
2	About a Mother	07:20	Dina Velikovskaya	ロシア
3	Merlot	05:40	Giulia Martinelli and Marta Gennari	イタリア
4	Me by You	05:00	David Buob	ドイツ
5	The Apple Core	05:37	Mathilde Remy	ベルギー
6	A Glass Pond, in Autumn	07:40	Dante Capone	アメリカ
7	Gusla or the Spirits	08:57	Adrienne Nowak	フランス
8	Still Life	03:30	Kevin Eskew	アメリカ
9	Metube 2 August Sings Carmania Burana	05:42	Daniel Moshel	オーストリア/ドイツ
10	The Head Vanishes	09:28	Franck Dion	フランス/カナダ

ショーケースプログラム②

アジアンショーケース

NO.	作品タイトル(英語表記)	作品時間数	監督名	制作国
1	Deer Flower	07:34	Kim Kangmin	韓国
2	Jungle Taxi	07:44	キム・ハケン (Hakhyun Kim)	日本
3	FEED	06:53	岡崎恵理 (Eri Okazaki)	日本
4	The Great Escape	06:05	Tan Wei Keong	シンガポール
5	森 (In The Forest)	06:35	深田舞衣子 (Maiko Fukada)	日本
6	Missing One Player	04:32	Lei Lei	中国
7	nakaniwa	03:58	Takashi Ohashi x Tomggg	日本
8	ろうろう (RouRou)	03:53	長野櫻子 (Sakurako Nagano)	日本
9	Red	03:54	Wu Jo-Hsin	台湾
10	An Eternal Vacation of Hippines	05:39	Chung Cheng-Hsu	台湾
11	Insect Bite	02:29	Grace Nayoona Rhee	韓国/アメリカ
12	Under My Gender	05:55	Thepmetha Thepboonta	タイ
13	大濠公園 (Ohori Park)	09:26	幸洋子 (Yoko Yuki) , 水江未来 (Mirai Mizue) , 橘剛史 (Takafumi Tachibana)	日本

ファミリーショーケース

NO.	作品タイトル(英語表記)	作品時間数	監督名	制作国
1	Little Shimajiro	08:40	平林勇 (Isamu Hirabayashi)	日本
2	Hedgehog in Love	03:13	Alexander Sparinsky	ウクライナ
3	How Shammies Tidied Up	05:27	Edmunds Jansons	ラトビア
4	HAMLET. COMEDY.	05:00	Eugeniy Fadeyev	ロシア
5	The Musical Dragon	08:26	Camille Müller	スイス
6	The Struggle	11:58	KANG Han byeol	韓国
7	彼女と彼女の猫 -Everything Flows-	27:28	坂本一也 (Kazuya Sakamoto)	日本

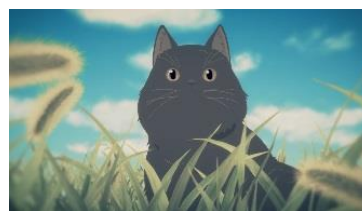
※ファミリーショーケースについては4Fオアシス・パーク特設シアターにて無料上映致します。



Little Shimajiro
(平林勇 / 日本)



How Shammies Tidied Up
(Edmunds Jansons / ラトビア)



©Makoto Shinkai / CWF・彼女と彼女の猫EF製作委員会

彼女と彼女の猫 -Everything Flows-
(坂本一也 / 日本)

招待作品

国内招待作品（オープニング作品）

先行上映

『この世界の片隅に』

「昭和20年、広島、呉。わたしはここで生きている。」

—— 日本中の想いが集結！100年先も伝えたい、珠玉のアニメーション



© この史代・双葉社/『この世界の片隅に』製作委員会

■作品紹介

監督：片渕須直

2016年 / 日本 / 約130分 / 日本語音声・英語字幕

戦時中の暮らしを柔らかなタッチで描いた、この史代の同名マンガを、『マイマイ新子と千年の魔法』（'09）の片渕須直監督がアニメ映画化。徹底した原作追及、現地調査を積み重ね、すずさんの生きた世界を鮮やかに描き出します。主人公すずさんを演じるのは女優・のん。片渕監督が「ほかには考えられない」と絶賛したその声ですずさんに息を吹き込みました。また全編の音楽はコトリングが担当。ナチュラルな歌声と曲想が、すずさんの世界を優しく包みこみます。クラウドファンディングで3,374名のサポーターから39,121,920円の制作資金を集め、日本全国からの「この映画が見たい」という声に支えられ完成した『この世界の片隅に』は、長く、深く、多くの人の心に火を灯し続けることでしょう。

本映画祭では、2016年11月12日(土)の全国公開に先駆け、同作品の先行上映を行います。

■ストーリー

18歳のすずさんに、突然縁談がもちあがる。

良いも悪いも決められないまま話は進み、1944（昭和19）年2月、すずさんは呉へとお嫁にやって来る。呉はそのころ日本海軍の一大拠点で、軍港の街として栄え、世界最大の戦艦と謳われた「大和」も呉を母港としていた。見知らぬ土地で、海軍勤務の文官・北條周作の妻となったすずさんの日々が始まった。夫の両親は優しく、義姉の径子は厳しく、その娘の晴美はおっとりしてかわいらしい。隣保班の知多さん、刈谷さん、堂本さんも個性的だ。配給物資がだんだん減っていく中でも、すずさんは工夫を凝らして食卓をにぎわせ、衣服を作り直し、時には好きな絵を描き、毎日の暮らしを積み重ねていく。ある時、道に迷い遊郭に迷い込んだすずさんは、遊女のリンと出会う。またある時は、重巡洋艦「青葉」の水兵となった小学校の同級生・水原哲が現れ、すずさんも夫の周作も複雑な想いを抱える。1945（昭和20）年3月。呉は、空を埋め尽くすほどの数の艦載機による空襲にさらされ、すずさんが大切にしていたものが失われていく。それでも毎日は続く。そして、昭和20年の夏がやってくる——。

《ゲストプロフィール》

片渕 須直



アニメーション映画監督。1960年生まれ。日大芸術学部映画学科在学中から宮崎駿監督作品『名探偵ホームズ』に脚本家として参加。『魔女の宅急便』（'89／宮崎駿監督）では演出補を務めた。TVシリーズ『名犬ラッシー』（'96）で監督デビュー。その後、長編『アリーテ姫』（'01）を監督。TVシリーズ『BLACK LAGOON』（'06）の監督・シリーズ構成・脚本。2009年には昭和30年代の山口県防府市に暮らす少女・新子の物語を描いた『マイマイ新子と千年の魔法』を監督。口コミで評判が広がり、異例のロングラン上映とアンコール上映を達成した。またNHKの復興支援ソング『花は咲く』のアニメ版（'13／キャラクターデザイン：この史代）の監督も務めている。

招待作品

国内招待作品

アニメーションの音を聴く vol.1 ～『風立ちぬ』上映会&トークショー～



©2013 Studio Ghibli・NDHDMTK

■作品紹介

監督：宮崎駿 / 2013年 / 日本 / 126分 / 日本語音声・英語字幕

多くの効果音を人間の肉声を用いて表現し、この時代にあえてモノラルでの録音を行った『風立ちぬ』は、音響の面でも極めて面白い試みを行った作品です。新千歳空港国際アニメーション映画祭では、これまで、「爆音上映」等によって、アニメーションの音に注目してきました。『風立ちぬ』が描き出すのは、時代を疾風のように駆け抜ける二郎と菜穂子の人生の物語でしたが、本作は「音」こそが、この作品の持つ時代性と切実さを雄弁に語っています。本イベントでは、映画祭期間中に爆音上映等こだわりの音響設備を整えた劇場設備をフル活用し、本作の音響監督である笠松広司氏と制作を担当した古城環氏のご協力のもと、作品の音をスタジオのクオリティに近づけるよう調整。お二人に音作りへのこだわりを語っていただいたうえで、制作陣の挑戦を再現した状態で本作品を上映し、「聴く」ことにより、この作品が現代の日本において持つ大きな意味を再び認識できるようになることを目指します。

■ストーリー

かつて、日本で戦争があった。大正から昭和へ、1920年代の日本は、不景気と貧乏、病気、そして大震災と、まことに生きるのに辛い時代だった。そして、日本は戦争へ突入していった。当日の若者たちは、そんな時代をどう生きたのか？ イタリアのカプローニへの時空を超えた尊敬と友情、後に神話と化した零戦の誕生、薄幸の少女菜穂子との出会いと別れ。この映画は、実在の人物、堀越二郎の半生を描く。

《ゲストプロフィール》



笠松 広司
音響効果会社
デジタルサーカス所属

TV・映画・ラジオ・DVDなどの音響効果の仕事を手がける一方、音楽のプロデューサーや人気バラエティ番組「めちゃ2イケてるッ！」(CX系)の効果を手がけるなど、その活躍の場は広い。最近の参加作品には、『ゲド戦記』('06) などがある。



古城 環
株式会社スタジオジブリ
制作部ラインプロデューサー

1976年3月生まれ 東京都出身。1993年スタジオジブリ入社。撮影部に所属後、編集や音響制作に携わり、制作部に転属、その後は制作部長まで務める。『かぐや姫の物語』では石上中納言役で声の出演もしている。

招待作品

国内招待作品

要整理券

『AC部+group_inou ミュージック・アニメーション・ライブ』 脳裏に焼くつく熱狂。AC部+group_inouのコラボレーションによる VJライブパフォーマンス

本年のミュージックアニメーションコンペティション審査員でもある人気音楽ユニットgroup_inouが、話題沸騰中の映像ユニットAC部のVJでライブを行う特別プログラム。



《ゲストプロフィール》



group_inou

imai [TRACK] とcp [MC] からなるユニット。
2003年結成。2006年自主レーベル"GAL"を設立。これまでに4枚のアルバムを発表。その音楽性はエレクトロ・ミュージックやヒップホップ、ハードコア、ポップス等の要素やアティテュードを内包しながら、どこにも属さないサウンドとグルーヴを確立している。活動初期から国内外の様々なアーティストとの共演を重ね、日本全国の大型フェスにも多数の出演歴を誇る。

4thアルバム「MAP」収録 "EYE" のMVが文化庁メディアアート芸術祭新人賞／アジアデジタルアート大賞展優秀賞を受賞。音楽シーンだけに留まらず、グラフィックから映像作品に至るまで、各界のクリエイターと呼応した自由で多彩な活動にも注目が集まる。



AC部

CGアニメーション制作チーム「AC部」は、多摩美術大学在学時に制作した「ユーロボーイズ」がNHK デジタルスタジアム年間グランプリを受賞したのをきっかけに本格的に活動を開始した。暑苦しいリアルなイラストレーションをベースとする、濃厚でハイテンションなビジュアルを様々な媒体に植え付け、人々の固定観念を破壊し、そして新しい視聴覚体験をもたらすことを目指している。

主な作品に、group_inou MV「THERAPY」、株式会社雨宮 CF「鳩に困ったら雨宮」、ORANGE RANGE MV「SUSHI 食べたい feat. ソイソース」、オリジナルショートムービー「海女ゾネス」、高速紙芝居「安全運転のしおり」、GIFマンガ「ENJOY YOUR TRIP」、西友CF「未来は、ヤ○イ。」、NHK紅白歌合戦「関ジャニ∞/前向きスクリーム!」、東京都選挙管理委員会CF「TOHYO都」など

招待作品

国内招待作品

要整理券

入場無料

『水曜どうがSHOWリターンズ』

えーっ！アニメを作るって、こんなに大変だったの！？

2013年9月6日に発行された水曜どうでしょうAnimationの本「水曜どうがSHOW」に収録されているWIT STUDIOと藤村、嬉野の対談を、リターンズと称し公開形式で行うプログラムです。



《ゲストプロフィール》



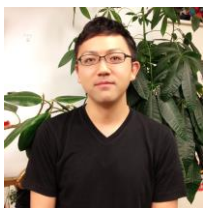
藤村 忠寿 (ふじむら ただひさ)

北海道テレビ放送 (HTB) コンテンツ事業室エグゼクティブディレクター。
1965年愛知県生まれ、北海道大学法学部卒。90年入社後、96年チーフディレクターとしてバラエティー番組「水曜どうでしょう」を立ち上げ全国的な人気に。02年のレギュラー放送終了後は、舞台やドラマの演出、グッズの企画開発を手掛けながら番組DVDを制作し、400万枚以上を売り上げる。最近は自ら舞台にも出演。



嬉野 雅道 (うれしの まさみち)

水曜どうでしょうディレクター、デジカム撮影担当
'59佐賀県生まれ。フリーのディレクターとして東京で活躍するも、札幌暮らしに憧れ、'96にHTBに転じ、「水曜どうでしょう」の立ち上げにディレクター兼カメラ担当として参加。2000年に制作したどうでしょうドラマ「四国R-14」では脚本を担当。他にHTBドラマ「ミエルヒ」「幸せハッピー」では企画を担当する。著作物に2015年刊行のエッセイ「ひらあやまり」がある。



和田 丈嗣 (わだ じょうじ)

株式会社 WIT STUDIO
共同創業者 / 代表取締役社長
プロデューサー
1978年兵庫県生まれ。2005年にProduction I.G入社。
「戦国BASARA」「ギルティクラウン」「PSYCHO-PASS サイコパス」「君に届け」などのプロデューサーを務めた。2012年、同僚の中武哲也氏とともにWIT STUDIOを設立。新進のプロダクションながら人気マンガ「進撃の巨人」のアニメ制作を担当し、一躍注目を集める。



浅野 恭司 (あさの きょうじ)

(アニメーター・キャラクターデザイナー・株式会社WIT STUDIO)
1996年、Production I.Gに入社。原画、作画監督、キャラクターデザイン等を務める。2012年には、Production I.G から独立し、株式会社WIT STUDIOを和田、中武とともに設立。

招待作品

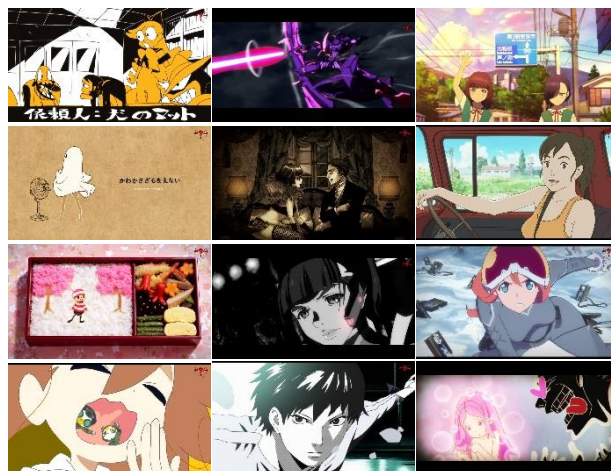
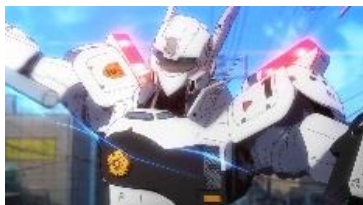
国内招待作品

短編映像シリーズ「日本アニメ（ーター）見本市」 & 「吉浦 康裕がパトレイバーREBOOTに至るまで」

日本アニメ（ーター） 見本市

一題字ハヤオ

© nihon animator mihonichi LLP.



■作品紹介

スタジオカラー・ダウンゴが贈る短編映像シリーズ「日本アニメ（ーター）見本市」。期間、予算等を制限した中での企画開発、R&D、人材育成、自由な創作の場として、この先の映像制作の可能性を探るオムニバスアニメーションの中から、選りすぐりの作品を本映画祭で上映します。

■日本アニメ（ーター）見本市とは

日本アニメ（ーター）見本市は、ダウンゴとスタジオカラーの共同企画による、ジャンルを問わず様々な短編アニメーションを発表していくプロジェクトで、2014年11月よりスタートした。人材育成や企画開発など、自由な創作の場としてこの先の映像制作の可能性を探っていく。著名な関係者が数多く賛同して制作やプロモーションに参加しており、題字は宮崎 駿氏、題字の色彩は鈴木敏夫氏、イメージキャラクター「（ーター）くん」のデザインを庵野秀明氏が担当したほか、山寺宏一氏と林原めぐみ氏が声の出演を担当する。

公式サイトはこちら：<http://animatorexpo.com/>

《ゲストプロフィール》

吉浦 康裕（よしうら やすひろ）



学生時代に自主制作アニメーションでキャリアをスタートさせ、卒業後に制作した『ベイル・コクーン』は個人制作離れしたクオリティと創りこまれた世界観で話題を呼んだ。その後制作したシリーズWEBアニメ『イヴの時間』は、ネット無料配信が総再生回数が300万回を突破するなど人気を博し、後に劇場版が全国公開。続いて「ヒロインだけ重力がサカサマ」という斬新なアイデアの劇場アニメ『サカサマのパテマ』を制作し、こちらも2013年に全国公開された。以後も「アニメミライ2014」にて『アルモニ』、「日本アニメ（ーター）見本市」にて『PP33』『ヒストリー機関』など、エッジの効いた話題作を順次制作。脚本から撮影までマルチにこなせる、ジェネラルアニメクリエイター。

招待作品

国内招待作品

哀しみのベラドンナ -デジタル修復版-



© 虫プロダクション

■作品紹介

監督：山本暎一

1973年 / 日本 / 90分 / 日本語音声・英語字幕

原作は、歴史学者ジュール・ミシュレの「魔女」。
虫プロダクションが製作した「大人のためのアニメーション」第3部目であり、陽性の娯楽作であった前2作品とは方向性を大きく変えた強烈なエロティシズムと沈痛なリリシズムを混えた作品です。
映像的には挿絵作家・深井国さんのイラストのイメージで全編を制作。セル画の要素を極力排除し静止画を多用する等、様々な実験的な手法が執られています。中でも主人公が悪魔に身と心を委ねた後、イメージが洪水のように溢れるシークエンスは圧巻です。声優陣に長山藍子、仲代達也、米倉斉加年ら演技派の大物俳優たちが並ぶ、大胆かつ鮮烈なアートフィルムです。

本映画祭では、2015年にアメリカでデジタルリマスターされた映像を上映致します。

■ストーリー

中世フランスのとある村。
ジャンヌは婚礼の日、新郎・ジャンが貢物を捧げられなかった代償に領主と家来たちに凌辱される。身も心も傷ついたジャンヌは悪魔から力を得る。程なくジャンヌの紡いだ糸が高値で売れるようになり、ジャンヌは役人になる。しかしジャンヌは戦争の資金を調達できなかったことで左手首を切り落とされ、ジャンヌは悪魔つきとして追われる事に…。

北海道現代アニメーション総進撃！



『shiny shiny 2&3』 (PATANICA)

NO.	タイトル	作品時間数	監督名
1	MECABITE-The Forest Labyrinth	07:04	松崎祐哉
2	バイポーラ トランジスタ	03:58	村田佑樹
3	山とイソちゃん	03:18	三上あいこ
4	私を管理して、もしくはしないで。	03:00	大内 りえ子
5	アイヌ文化振興・研究推進機構 空き家の化け物 - オハチスイエ -	11:10	小笠原大 (スタジオロッカ)
6	焰ノ天原	03:50	杉本直樹
7	夜を飛ぶ	03:10	さとうゆか
8	PANIMATION	00:45	さとうゆか
9	Slider	02:17	佐竹真紀
10	Filter	04:05	宮嶋 風花
11	The Others	02:12	近藤 寛史
12	shiny shiny 2&3	07:30	PATANICA

北海道発、クリエイター集結！全12組の監督による、短編映像およびアニメーションの特集プログラムです。若手作品からプロフェッショナルまで、北海道が誇るアニメーションの祭典をゲスト作家と一緒に楽しみください。

招待作品

国内招待作品

日本アニメーション映画クラシックス

共催：東京国立近代美術館フィルムセンター



■プログラム紹介

東京国立近代美術館フィルムセンターが進めている日本の初期アニメーション作品のデジタル化に関する経過報告プログラム。大藤信郎、瀬尾光世をはじめとして、日本のアニメーション史に燦然と輝くアニメーション作家たちから、名も知れぬ作り手まで、100本近くの旧作が一挙にオンライン視聴可能になります。本プログラムでは、オンライン公開に先駆け、デジタル化プロジェクト自体と上映作品についての歴史的背景の解説つきで、選りすぐり映像をいち早くお届けします。

■上映作品

『天狗退治』（小山野風呂（大藤信郎）、日本、1934年、8分）／『漫画 敵機来らば[不完全版]』（山本早苗、日本、1942年、9分）
『空の荒鷲 戦線漫画』（大藤信郎、日本、1938年、8分）／『漫画 あめやたぬき[マウエルグラフィ版]』（監督不詳、日本、1931年、4分）
『のんきなとうさん 山崎街道』（監督不詳、日本、1926年、3分）／『海國太郎 新日本島萬歳』（鈴木宏昌、日本、1937年、8分）
以下の作品は、一部抜粋のみの上映です。
『フニザメと白兎[仮題]』（監督不詳、日本、制作年不詳、8分）
『漫画の列国陸軍[不完全版]』（監督不詳、日本、1932年、28分）
『漫画 芋と兵隊』（片岡芳太郎、日本、1942年、11分）

《ゲストプロフィール》

松山 ひとみ

東京国立近代美術館フィルムセンター 特定研究員

政岡憲三を蘇らせる

共催：東京国立近代美術館フィルムセンター



■プログラム紹介

戦前の日本で本格的なトーキー漫画映画を手がけ、セル画を導入した政岡憲三。過去の本映画祭でも代表作『くもとちゅうりっぷ』の上映を行っています。本プログラムでは、その代表作を一挙上映。東京国立近代美術館フィルムセンター研究員による『くもとちゅうりっぷ』のデジタル化についてのトークに加え、『政岡憲三とその時代』（青弓社）で日本アニメーション学会賞奨励賞を受賞した萩原由加里氏による講演で、「日本アニメーションの父」を現代に蘇らせます。

■上映作品

『くもとちゅうりっぷ[デジタル復元版]』（政岡憲三、日本、1943年、16分）
『桜』（政岡憲三、日本、1946年、8分）
『難船物語 第巻篇 猿ヶ島』（政岡憲三、日本、1930年、24分）
『トラちゃんと花嫁』（政岡憲三、日本、1948年、15分）

《ゲストプロフィール》

萩原 由加里

日本を中心とするアニメーション史が専門。立命館大学非常勤講師。立命館大学大学院先端総合学術研究科表象領域一貫制博士課程修了。博士（学術 立命館大学）。単著に『政岡憲三とその時代 「日本アニメーションの父」の戦前と戦後』（青弓社、2015年）。最近の論文は「マルチプレーン・カメラの立体感がもたらしたもの」（日本アニメーション学会『アニメーション研究』Vol.16, No.2、2015年3月）

大傍正規

東京国立近代美術館フィルムセンター研究員

招待作品

海外招待作品

ファミリー向け

日本初上映

『April and the Extraordinary World』 日本初公開！極上のスチームパンク・アドベンチャー！



■作品紹介

監督：Christian Desmares, Franck Ekinci

2015年 / ベルギー、カナダ、フランス / 105分 / フランス語音声・英語字幕・日本語字幕

2015年のアヌシー国際アニメーション映画祭長編部門でグランプリを獲得した名作スチームパンク・アドベンチャーが日本初上映。産業革命が起こらず、ナポレオンが支配を譲ることのなかったもうひとつの地球を舞台に展開される物語は、『AKIRA』やスタジオジブリの初期アドベンチャー作品を想起させながら、愛らしい世界を作り上げていく。

■ストーリー

1941年、パリ。科学者一家が生物を不死化する血清を発見しかけたまさにそのとき、突如として謎の勢力が雪崩れ込み、一家全員を誘拐した——唯一、娘のアヴリルだけを残して。

二年後、アヴリルは愛猫ダーウィンと共に隠れて暮らし、リサーチを続けていたが、謎の陰謀に巻き込まれてしまう。ダーウィン、そして信頼できる友達ユリウスと共に、アヴリルは冒険に乗り出す。両親と再会し、そして失踪の陰謀の背後に隠された真実を見出すために。



■監督プロフィール

Christian Desmares

クリスチャン・デスマールは1998年にアニメーション制作をスタートさせた。それ以来、様々なスタジオ（Je Suis Bien Content, Bibi Films, Xilam, DoncVoila）で短編やコマーシャルを作っている。2001年からは長編作品の制作に携わっており、その作品には『コルト・マルターゼ』、『ラスカルズ』、『森に生きる少年〜カラスの日〜』、『モンスター・イン・パリ』などがある。



Franck Ekinci

フランスのプロデューサー、監督、脚本家である。広告、コミック、イラストレーションといった分野で仕事をしたのち、1996年、マルク・ジュッセとともにアニメーション・スタジオ Je Suis Bien Contentを立ち上げる。アニメーション・スタジオ「Ju Suis Bien Content」を設立。広告やコミックス、イラストレーションも含め、様々なものを手掛ける。TF1、フランス3、ディズニー、アルテ、カナル・プリュスなどのため、無数の若者向けテレビ番組に参加している。

招待作品

海外招待作品

日本初上映

『Battle of Surabaya』
インドネシア初の本格的長編作品が、日本初公開。「スラバヤの戦い」をベースにした感動的な人間愛！日本人声優も参加。



■作品紹介

監督：Aryanto Yuniawan / 2015年 / インドネシア / 98分 / 英語音声・日本語字幕

いま、東南アジアから新たなアニメーションの胎動が聞こえる。インドネシア独立にとってきわめて重要だった「スラバヤの戦い」という史実をベースにしたワンアンドオンリーかつフレッシュな長編が完成。スタジオ・ジブリをはじめとする日本アニメの影響と定型が混ぜ合うことによる、歴史的事実の取り扱いなどで大きな議論を呼んだインドネシア初の本格的アニメーション長編を、インドネシアのキュレーター、リスキー・ラズアルディによる解説付きで上映します。

■ストーリー

連合国軍が日本に原爆を投下し、太平洋戦争が終わる。インドネシアで独立の気運が高まるなか、オランダはそれを認めず、一触即発の状態に陥る。13歳の靴磨きの少年ムサは秘密の「運び屋」として暗躍するなか、日系人の親友の少女ユンナとともに、インドネシア史において重要な局面となった「スラバヤの戦い」に巻き込まれていく。1945年11月10日、スラバヤにおいて実際に起こった事件をベースにしたこの作品では、歴史上実在する人物に加え、映画のメッセージを確かなものにするための架空のキャラクターが加わっていく。伝えられるべきメッセージとは、戦争の核心、愛国主義、平和についてのメッセージである。『バトル・オブ・スラバヤ』……戦争において栄光はない。

■監督プロフィール

Aryanto Yuniawan



アリヤント・ユニヤワン（1977年6月18日マゲラン生まれ）はインドネシアのジョグジャカルタ市スレマンにあるマルチメディア／アニメーション会社MSVピクチャーのCEOである。ユニヤワンは様々な学校や自治体、私営組織においてマルチメディアおよびアニメーション映画のコンサルタントをしてもいる。STIMIK Animkom Yogyakartaでの大学院教育の後、自分自身の仕事そして趣味に関係した執筆も行っている——カートゥーン映画についての本Boulevard、ティーンエイジャー向けの「チックリット」文学についての記事といったものである。アニメーション映画やミュージックビデオの監督やプロデューサーとしての活動も行っている。

招待作品

海外招待作品

日本初上映

『Window Horses』

世界中のアニメーション作家の憧れ！カナダ国立映画制作庁
(NFB) の20年ぶり新作長編作品が、日本初上陸！



■作品紹介

監督：Ann Marie Fleming

2016年 / カナダ / 85分 / 英語音声・日本語字幕

20歳のロージー・ミンの運命は、初めて出した詩集がイランのフェスティバルに選ばれたことで大きく変わっていく。ロージーと暮らす祖父母は彼女のイラン行きを反対する。なぜなら、その国は他ならぬ彼女を捨てた父親の出身国だからだ。反対を押しつけて訪れた初めての地で、彼女は様々な感情を体験する。寛容、和解、理解、そして自らのアイデンティティ……短編作家の聖地カナダ国立映画制作庁が久々に関わった本長編アニメーションは、紛うことなき感動作である。

■ストーリー

20歳の詩人ロージー・ミンは、中国人の過保護な祖父母と暮らしており、どこにも一人で旅したことがない。イランのシーラーズで行われる詩のフェスティバルでの朗読に招かれた彼女は、詩人やペルシャ人など様々な人々と出会う。そして、自分を捨てたと思っていたイラン人の父親について、多くを学ぶことになる。ロージーが辿る許し、和解、理解についての予期せぬ旅は、彼女の父親の過去や、彼女自身の文化的アイデンティティを発見させる。

アン・マリー・フレミングが監督し、サンドラ・オー、ナンシー・クワン、ショーレ・アグダシュルらが声を担当したこの映画は、様々なアーティストやアニメーターによって作られた詩や物語に溢れており、様々に異なる文化・哲学・芸術・時代の違いを調和させていく。

『ウィンドウ・ホースズ』は分離された文化と世代のあいだに橋をかけることについての、繊細かつ微細で、遊びに富んだ考察である。好奇心を持つこと、開かれた心を持つこと、詩の魔術を通じて自分自身の声を見つけることについての映画であり、アイデンティティと想像力についての物語である。

■監督プロフィール

Ann Marie Fleming

アン・マリー・フレミングは数々の賞を受賞するカナダ人アーティスト。中国人とオーストラリア人の両親の元に生まれた彼女は、家族・アイデンティティ・歴史・記憶の問題を常に扱う。彼女は2003年に制作したアニメーション・ドキュメンタリー作品 *The Magical Life of Long Tack Sam* を原作として2007年に同名のグラフィック・ノベルを出版、アイズナー賞を受賞した。その後、*I Was a Child of Holocaust Survivors* (2010)、*Big Trees* (2013) といった数々の短編アニメーションや、Discovery USAのウェブサイト Planetgreen.com 用のウェブシリーズ *My Place* (2009) を制作している。彼女の最新作『ウィンドウ・ホースズ』は、若いカナダの詩人が自分自身の家族の歴史を発見する長編アニメーション作品である。



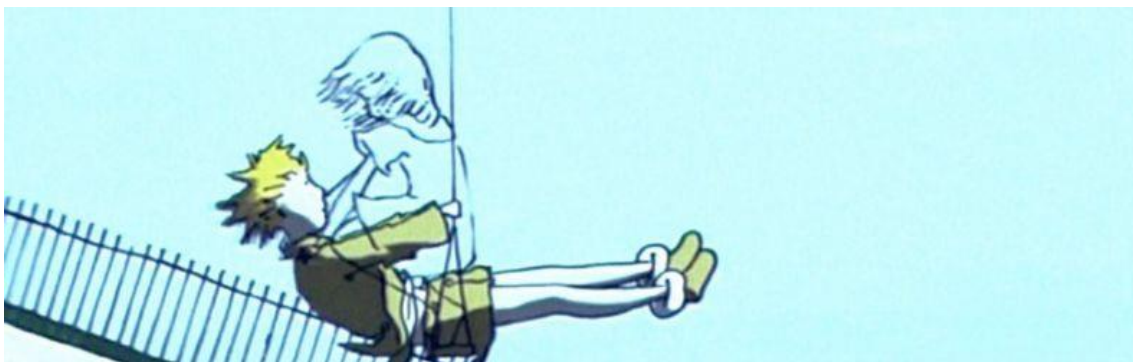
© Luka Sanader

招待作品

海外招待作品

日本初上映

『The Invisible Child』 1984年、ほぼ個人制作によるフランスの長編アニメーション



■作品紹介

監督：André Lindon / 1984年 / フランス / 63分 / 音声なし

フランスの知られざるアニメーション作家アンドレ・ランドンが1984年にほぼ個人制作で制作した長編アニメーション。セルアニメーションでは見たことがない、数々の大胆かつ美しい画面展開。ダイアログなしで展開される、少年と人魚の少女のひと夏の恋の物語。今年のアヌシー国際アニメーション映画祭のフランス特集にて話題になった、伝説の作品です。

■ストーリー

夏。海辺の街を訪れた少年は、人魚の少女と出逢い、恋に落ちる。少年は、彼女との時を過ごすため、自らを透明にすることを決める。

招待作品

海外招待作品

『カートゥーン ネットワーク・スタジオ スペシャルトーク』
ポップカルチャー現象となる作品を次々と生み出す超人気スタジオ、
カートゥーンネットワークについて紹介するスペシャルトーク！



■プログラム紹介

カートゥーン ネットワーク・スタジオはポップカルチャーの現象となった「アドベンチャー・タイム」、エミー賞受賞の「レギュラーSHOW〜コリない2人」、世界的に受け入れられている「ベン10」、批評筋で高く評価されたミニシリーズ「オーバー・ザ・ガーデン・ウォール」などを生み出しています。作家中心主義と複数のプラットフォーム展開を行う同スタジオは、多岐にわたる作家たちの才能と声を掘り起こしています。

本プログラムでは、アニメーション・タレント・デベロップメント・マネージャーを担当するメーガン・ネアンが、カートゥーンネットワークにおけるユニークなスタジオ文化や、インディペンデント作家たちとのコラボレーションに関するアプローチ、さらにはきらめくような才能を育てていくプログラムについて紹介します。

スタジオの最新コメディ——「スティーブン・ユニバース」「おっはよー！ アンクル・グランパ」「ぼくはクラレンス！」「ぼくらベアベアーズ」——は、まさにこのプログラムから生まれてきたものです。カートゥーン ネットワーク・スタジオは世界中の様々な作家たちと手を組み、革新的なアニメーションのコンテンツを生み出しています。デイヴィッド・オリイリー、湯浅政明、キルスティン・レポー（以上「アドベンチャー・タイム」）、そしてジュリア・ポット（今年の新千歳空港国際アニメーション映画祭にて「サマーキャンプ・アイランド」がコンペティション上映される）といった面々です。

この特別プログラムでは、「アドベンチャー・タイム」のゲスト監督エピソードや「オーバー・ザ・ガーデン・ウォール」のオリジナル短編などの上映も行います。

《ゲストプロフィール》



Megan Nairn

メーガン・ネアンはカートゥーン ネットワーク・スタジオのタレント開発部門のマネージャーである。バーバンクに居を構える同スタジオにおいて作家のリクルートとプロとしての才能開発の仕事する以前には、2Dアニメーター、ストーリーボード・アーティスト、大学講師などの仕事でアニメーション産業に関わっていた。2012年後半にオーストラリアからロサンゼルスへと拠点を移す際、アニメーション・コミュニティを形成するイベント LoopDeLoopも一緒に持ち込んだ。メーガンはLoopDeLoopの結成メンバーの一人であり、世界中の様々な都市でこのイベントが開催される手助けもした。

招待作品

爆音上映

爆音上映とは・・・

通常の映画用の音響セッティングではなく、音楽ライブ用の音響セッティングを生かし、大音響の中で映画を観て、聴く試みです。大音響でなければ聞こえてこないかすかな音を聞くという、大胆かつ繊細な上映になります。

『KING OF PRISM by PrettyRhythm』

声援OK

要整理券

コスプレOK! 声援OK! アフレコOK! みんなで一緒に盛り上がる
『応援上映※』を爆音で!

※コスプレ、声援、アフレコOK、サイリウムを振り、応援しながら作品を楽しむことができます。



©T-ARTS/syn Sophia/キングオブプリズム製作委員会
上映協力：株式会社MONSTARdesign

■作品紹介

監督：菱田正和 / 2016年 / 日本 / 59分 / 日本語音声
公式サイト：<http://kinpri.com/>

2011年4月～2014年3月に放送した女兒向けアーケードゲーム原作のTVアニメ「プリティーリズム」シリーズ。少女たちのストーリーは新シリーズ「プリパラ」へと継承され、一方で、プリズムスタアを目指して切磋琢磨する少女たちを陰ながら支えてきた3人の少年たちのサイドストーリーが、劇場版になって帰ってきた！
シリーズ3年目「プリティーリズム・レインボーライブ」にて誕生したボーイズユニット『Over The Rainbow』を中心に、熱い闘いの火蓋が、今切られる――

第3回 新千歳空港国際アニメーション映画祭2016では、話題の「応援上映」と爆音上映が合体。大音響と大歓声が入り混じる、ライブコンサートさながらの臨場感ある上映プログラムです。

■ストーリー

華々しくデビューを果たしたOver The Rainbowメンバーのコウジ、ヒロ、カヅキは瞬く間に女子のハートを魅了し、一気にプリズムショー界の頂点に上り詰めた。彼らを目指して、エーデルローズには続々と新入生が入学したが、突如「シュワルツローズ」という対立勢力が現れ、エーデルローズは苦境に立たされる…そんな時、天才作詞作曲家としてOver The Rainbowを支えてきたコウジに、アメリカから映画音楽制作の巨額オファーが舞い込む。4年毎に開催されるプリズムキングカップを翌年に控え、3人の進路は――？

エーデルローズ存亡の危機。残された7人のエーデルローズ生。シュワルツローズからの刺客。そして、突然現れた不思議な少年。“最も女の子の心をトキめかせたスタア”だけが得られるプリズムキングになるのは、誰だ！？

招待作品

爆音上映

声援OK

要整理券

『劇場版 TIGER & BUNNY -The Rising-』

あの感動を再び！新千歳空港でワイルドに吠えるぜ！



©BNP/T&B MOVIE PARTNERS

■作品紹介

監督：米たにヨシトモ

2014年 / 日本 / 100分 / 日本語音声

公式サイト：http://www.tigerandbunny.net/movie2/

「劇場版 TIGER & BUNNY -The Rising-」を見ながらお客様が心置きなく、好きなシーンで大声を出して応援OKなイベントです！スクリーンのヒーローたちに声援を送ったり、歌ったり、サイリウムを振りながら上映をご覧ください！是非この機会に「劇場版 TIGER & BUNNY -The Rising-」をご鑑賞下さいませ！！

■ストーリー

ヒーローに復帰したワイルドタイガーこと錦木・T・虎徹とバーナビー・ブルックス Jr.。二人は2部リーグのヒーローとして相変わらず言い合いをしながらも、街の事件の解決に取り組んでいた。そんな中バーナビーは、スカイハイ、ブルーローズ、ドラゴンキッド、ファイヤーエンブレム、折紙サイクロン、ロックバイソンたちHEROTVで活躍する1部リーグのメンバーを見て、1部リーグに復帰したいとこぼす。バーナビーを諭しつつ複雑な思いを抱く虎徹。一方、ワイルドタイガーとバーナビーの所属するアポロンメディアは、新たにカリスマ実業家のマーク・シュナイダーを新オーナーに迎え会社の立て直しを図っていた。その一環として、シュナイダーはバーナビーの1部リーグ復帰を決める。だが、バーナビーの相棒はワイルドタイガーではなく新ヒーロー、ゴールデンライオン（ライオン・ゴールドスミス）だった。時を同じくしてシュテルンビルトでは奇妙な事件が連続する。伝説の女神がシュテルンビルトに下した天罰を思わせるその事件は、街の滅亡を暗示するのか……。その事件の影にうごめく三人のNEXT。事件の真の目的とは何か。女神伝説を祝うジャスティスデーが迫る中、謎に翻弄されるヒーローたちにさらなる危機が襲いかかる!!

《舞台挨拶ゲストプロフィール》



平田広明（ひらた ひろあき）

1963年8月7日生まれ。東京都出身。

主な出演作品は、アニメ『TIGER & BUNNY』錦木・T・虎徹役、『ワンピース』サンジ役、『タイムボカン24』ツブヤッキー役、『宇宙兄弟』南波六太役など、映画『パイレーツ・オブ・カリビアン』ジャック・スパロウ役、『アリス・イン・ワンダーランド』マッドハッター役などジョニー・デップや、『ボーン・アイデンティティ』ジェイソン・ボーン役のマット・デイモンの吹き替えなどがある。その他、舞台やナレーションなど幅広く活躍中。

招待作品

爆音上映

『パプリカ』

夢が犯されていくー。



©2006 MADHOUSE / SONY PICTURES ENTERTAINMENT (JAPAN) INC.

■作品紹介

監督：今敏 / 2006年 / 日本 / 90分 / 日本語音声・英語字幕

夢を共有する装置“DCミニ”で夢に入り込み、夢を犯すテロリストに立ち向かう夢探偵“パプリカ”の活躍を描くファンタジー・アニメ。原作は筒井康隆による同名の長編SF小説。監督は世界の映画祭で数々の受賞歴を持ち、高く評価される今敏。音楽は、P-MODELでデビューし、常に時代に先駆けた姿勢で音楽活動を行い、音楽業界内外のさまざまなアーティストたちへ影響を与え続けている平沢進。

■ストーリー

精神医療研究所が開発した、他人の夢を共有できる画期的テクノロジー“DCミニ”が盗まれた。それを機に研究員たちは次々に奇怪な夢を見るようになり、精神を冒されていく。謎の解明に挑む美人セラピスト千葉敦子は、極秘のセラピーを行うため、性格も容姿もまったく別人の“夢探偵パプリカ”に姿を変え、クライアントの夢の中へと入り込む。しかし、狂ったイメージに汚染された夢の中では、おぞましい罠がパプリカを待ち受けていた…。

ヤン・シュヴァンクマイエル監督『アリス』

爆音が無限の想像力を噴出させる、奇想天外ワンダーランド。



©CONDOR FEATURES, Zurich / Switzerland, 1988

■作品紹介

監督：ヤン・シュヴァンクマイエル

1988年 / スイス、ドイツ、イギリス / 86分 / チェコ語音声・日本語字幕

ウサギを追いかけたアリスが迷い込んだのは、不気味で摩訶不思議な世界…。ルイス・キャロルの「不思議の国のアリス」を元に、実写とストップモーション・アニメを組み合わせで創られたこの作品は、シュヴァンクマイエルが3年の歳月を注いで完成させた初の長編映画である。88年のベルリン映画祭でプレミア上映後、89年に日本でも劇場公開された。いかがわしくもユーモラスな表現と、グロテスクなのにどこか愛らしいキャラクターたち。誰にも真似できない独特の映像と爆音が、無限の想像力を噴出させる！

■ストーリー

川が流れる森の中、少女アリス（クリスティーナ・コホウトヴァー）は座って小石を投げている。隣には女性がいて、静かに本を読んでいる。アリスがページをめくろうとすると、ピシャリと手をたたかれる。そこで「ALICE」のタイトル。アリスが言う。「アリスは思いました。私はこれから映画を観るのよ。子供の映画よ。たぶんね。そうだとしたら大変！目を閉じなさい。さもないと何も見えないのよ」アリスが部屋で紅茶のカップに小石を投げ込む。リンゴの芯やガラス器に入ったキャンディーや人形たちが雑然と置かれた部屋。ガラスケースに入っていた縫いぐるみの白ウサギが突如動き出し、手袋をつけ、赤い外とうを着て帽子をかぶり、はさみを持ってケースを壊して出ていく。破れた原からおかしくずがこぼれるので、ピンで止め懐中電灯を出して「大変だ！遅刻するぞ」とわめく。アリスが「ねえ、お願い」と声をかけると、ウサギは丘を目指して走り去り、机の引き出しの中に姿を消した。そしてアリスも引き出しの中にすりりとはいっていく…。

マスタークラス（上映・レクチャー）①

国際審査員等による作品上映やレクチャーなどの特別プログラムを実施します。

アニメーションマスタークラス ジェイン・ピリング 「ベリー・ベスト・オブ・ブリティッシュ・アニメーション・アワード」



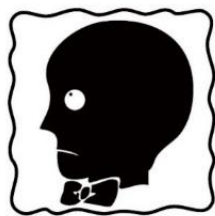
1996年の第一回以来、イギリス唯一の「アニメーション専門」の賞として重要視されるブリティッシュ・アニメーション・アワード（BAA）は、隔年開催で今年20周年を迎えました。クリエイティブ産業を中心に大きく広がるイギリスのアニメーションの重要点は、この賞の歴史を眺めれば一望可能。本プログラムは、BAAの創設者であり本年度の新千歳空港国際アニメーション映画祭の国際審査委員長を務めるジェイン・ピリング氏が選ぶ近年のベスト受賞作品集を上映。氏による講演とともに、短編、CM、ミュージック・ビデオと多ジャンルにわたる賑やかなプログラムで、イギリスの豊かで先鋭的なアニメーション史を振り返ります。

アニメーションマスタークラス アニメーション作家 水尻自子 「感触を確かめる作業」



今年の本映画祭で国際審査員とミュージックアニメーション審査員を務める水尻自子氏は、感触と連鎖をテーマにして制作した三部作『布団』『かまくら』『幕』で国際的に高い評価を得ています。本マスタークラスでは、本三部作の上映に加え、これらの作品の制作で考えたこと、三部作を経て次の作品で目指すこと、そして、感覚的なアニメーションを作ること自体について、水尻氏が語ります。

アニメーションマスタークラス アニメーション作家 めQ 「めQのニュー論」



本年の映画祭メインビジュアルとPR映像を手がけ、またミュージックアニメーションコンペティションの審査員も手掛けるめQ氏は、アニメーションを中心に、マンガやイラストなど多彩なジャンルで独特の作品世界を展開しています。本マスタークラスでは、「キャラクターを限定する」「すべての物語はつながっている」などといった、その世界を構成するいくつかの法則を、作品上映とトークで紹介。異なる表現手段を貫く創作の源を明らかにしていきます。あなたの神経細胞（ニューロン）を刺激する90分！

マスタークラス（上映・レクチャー）②



アニメーションマスタークラス アニメーション作家 クリス・サリバン 「アメリカからの小衛星：クリス・サリバン」

2012年の『コンシューミング・スピリッツ』により、10年以上におよぶ潜伏期間から一挙にアメリカのインディペンデント・シーンの最重要作家の一人となったクリス・サリバン。本プログラムでは、国際審査員として来日した同氏の伝説の長編の「前後」を一挙紹介。過去作品の上映と講演に加え、現在制作中の来るべき二本目の長編『小惑星の軌道』の一部を短編作品として世界初公開します。



「コンシューミング・スピリッツ」

アメリカのアニメーション作家クリス・サリバンが2012年に発表した長編『コンシューミング・スピリッツ』は、切り絵、ドローイング、立体を組み合わせ、アメリカ郊外の神話的なリアリティを浮かび上がらせました。アメリカ各地の上映でスマッシュヒットとなり、Time Out NY誌が選出する「史上最高のアニメーション100本」で38位に選出されるなど、きわめて高い評価を受けました。日本でも2014年の初来日で熱狂的なファンを生み出した本作品を、待望のリバイバル上映。



アニメーションマスタークラス アニメーション作家 チェン・シー 「二十四節気からの物語」

アン・フーとの共同監督によるその短編作品は、二十四節気という季節区分からひとつずつ名前を借用しながら、様々な時代の中国で繰り広げられたであろう人々の物語を語っていく。そのストーリーテリングの技術には、チェン・シーのそもそもの出自である漫画家としての活動も関わっているだろう。本マスタークラスでは、代表作の上映と講演により、現代中国を代表する存在であるチェン・シーの創作世界の過去・現在・未来を一望する。



「中国最新独立動画集」

国際審査員チェン・シー氏によるセレクション！中国最新のインディペンデント作品を特集上映。学生作品からプロフェッショナルな作家まで、中国最新のインディペンデント作品を集めたプログラムを上映します。インディペンデント作品はアニメーション産業で作られる作品とは著しく異なり、内容面でも新しいものをたくさん含んでいます。現在、これらの非商業作品はこれまで以上に注目を集めはじめています。

4F オアシス・パーク

新千歳空港国内線ターミナルビル4階オアシス・パークでは、特設シアターでの無料上映や
レクチャープログラムを実施します。(11月4日・5日のみ)

無 料 上 映 + レ ク チ ャ ー

入場無料

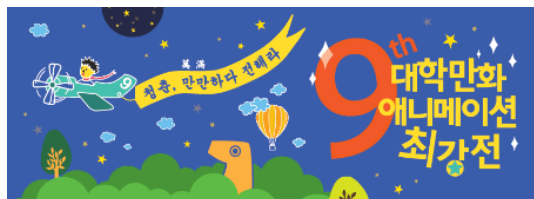


©Makoto Shinkai / CWF・彼女と彼女の猫EF製作委員会

『彼女と彼女の猫 -Everything Flows-』
(2016年 / 日本)

ファミリーショーケース作品一覧

NO.	作品タイトル(英語表記)	作品時間数	監督名	制作国
1	Little Shimajiro	08:40	平林勇 (Isamu Hirabayashi)	日本
2	Hedgehog in Love	03:13	Alexander Sparinsky	ウクライナ
3	How Shammies Tidied Up	05:27	Edmunds Jansons	ラトビア
4	HAMLET. COMEDY.	05:00	Eugeniy Fadeyev	ロシア
5	The Musical Dragon	08:26	Camille Müller	スイス
6	The Struggle	11:58	KANG Han byeol	韓国
7	彼女と彼女の猫 -Everything Flows-	27:28	坂本一也 (Kazuya Sakamoto)	日本



韓国「大学漫画アニメーション最強戦」

韓国のアニメーション専門教育機関が誇る、
学生優秀作品プログラムを上映します。



「国内学生アニメーションの祭典 ～ICAFセレクション～」

アニメーションを専門に学ぶことのできる教育機関が推薦する学生作品を一堂に集めたインター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル (ICAF) と連携し、国内の学生による優秀作品プログラムを上映します。

オアシス・パーク 特設シアター

無 料 上 映 + レ ク チ ャ ー

入場無料

「ANIME-ASEAN」

日本と東南アジア諸国のアニメーション作家の交流プロジェクト「ANIME-ASEAN」共催プログラム



リスクー・ラズアルディ氏
(キュレーター)

(1) 「インドネシア特集」

インドネシアよりキュレーターであるリスクー・ラズアルディ氏をお迎えし、東南アジアの傑作現代アニメーションを講演付きで特集上映します。



(2) 「アニメーション・トラベラーズ！ 日本とシンガポールのワークショップによる交流」

2016年5月、シンガポール作家が来日。9月、日本作家がシンガポールを訪問。現地の参加者とともにワークショップを行いました。この交流プロジェクトに参加した作家たちが新千歳で再び一同に会し、それぞれのワークショップの方法論とその結果を発表します。

増田 弘道 特別講演「日本のアニメ産業最新事情」

アニメ制作会社マッドハウス元代表取締役、現(株)ビデオマーケット常勤監査役である増田弘道氏によるアニメ産業最新事情についての特別講演を行います。



増田弘道 氏 プロフィール

1954年北海道生江別市まれ。法政大学文学部日本文学科卒業後、キティ・レコード入社、トドプレス（現ソトコト）、株式会社ブロンズ新社などを経て2000年アニメ制作会社マッドハウス代表取締役就任。2005年より株式会社ビデオマーケット勤務、取締役を経て現在常勤監査役。専修大学ネットワーク学部非常勤講師、法政大学大学院政策創造研究科非常勤講師、社団法人日本動画協会人材育成委員会並びに事業委員会副委員長、及び統計データワーキング座長。

「日本アニメーション学会 秋の研究集会@新千歳」



日本アニメーション学会会員による研究発表会。本映画祭の実行委員長を含め、7名のゲストがアニメーションについての興味深い研究テーマを発表しますので、一般の皆様もぜひご参加ください。

■発表内容（予定）

横田正夫「持永只仁のアニメーション」

于佳玉「アニメにおける現代都市の破壊―「東京破壊」を中心に―」

佐藤壮平「実写動画からアニメーションらしい動きを自動生成する手法について（仮）」

足立加勇「人間の表象としてのキャラクターと、キャラクター表現から生まれたキャラクターの違い（仮）」

宮崎しずか「イマーシブビデオを用いたアニメーション表現についての試み（仮）」

小出正志「未完のプロジェクトとしてのアニメーション学あるいはアニメーション学会（仮）」

キム・ジュニアン「糸のない人形～アニメーションの神秘主義言説への批評～（仮）」

その他

ワークショップ

入場無料

新千歳空港国内線ターミナルビル4階オアシス・パークでは、手軽にアニメーション制作が体験できる無料ワークショップを実施致します。（11月4日・5日のみ）



© Taruto Fuyama + Trigger Device

※画像はイメージです

自分で描いた絵がアニメーションとなって動き出すことの面白さを体験する、アニメーション制作のワークショップを今年も開催致します。

自分で描いた絵や撮影した素材を、さまざまなコマ撮り装置を用いてアニメーションとして再現できるワークショップです。アニメーションづくりの原点であり、自ら制作する楽しさを体験できます。

また、同会場では動物をモチーフとした光のアート作品「ひかるどうぶつえん」も展開予定です。

布山タルト/FUYAMA Taruto

東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授。1990年代から主にCGによるアニメーション作品を制作。2003年からアニメーション制作体験デバイスの開発を始め、国内外でのワークショップ実践多数。最近ではコマ撮りアプリ『KOMA KOMA for iPad』等を発表。図工・美術のためのアニメーション教育プログラムの開発や、産学連携による人材育成カリキュラム開発などの実践的研究に取り組む。



センタープラザ

入場無料

新千歳空港国内線ターミナルビル2階センタープラザでは、上映作品に関連した展示やステージプログラムを予定しています。



※画像はイメージです



チケット情報

区分	前売	当日
全期間パスポート	2,500円	3,000円
1 DAYパスポート	1,500円	2,000円
1 プログラム券		1,000円

※表示価格は全て消費税込みの料金となります。（手数料等は別途）

販売日：好評発売中

取扱い：チケットぴあ・ローソンチケット

<チケットぴあ>

【Pコード】

全期間パスポート：466-856

1DAYパスポート：555-810

【URL】

<http://w.pia.jp/t/airport-anifes/>

<ローソンチケット>

【Lコード】

12703

【URL】

<http://l-tike.com/search/?keyword=12703>

■全期間パスポート

期間中のすべてのプログラムをご覧いただけます。

■1 DAYパスポート

期間中いずれか1日のすべてのプログラムをご覧いただけます。

■1 プログラム券

期間中いずれかひとつのプログラムをご覧いただけます。

■学生1DAYパスポート

映画祭期間中、学生証を持参いただいた高校生以下の学生さまに対し、毎日先着100名に無料で学生1DAYパスポートを発行いたします。

<インターナショナルコンペティションファミリーについて>

インターナショナルコンペティションファミリーは全期間パスポート、該当日の1 DAYパスポート、1 プログラム券のいずれか1枚で
ご家族4人までご入場できます。

<整理券について>

混雑が予想される作品については、整理券を発行いたします。

該当作品など詳細は公式HP内「整理券について」をご確認ください。

※数に限りがございますので、売切れ次第販売を終了いたします。

※チケットの詳細については、公式HP（<http://airport-anifes.jp>）をご確認ください。



**新千歳空港
国際アニメーション映画祭2016**
New Chitose Airport International Animation Festival

お問い合わせ先

新千歳空港国際アニメーション映画祭事務局

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西2丁目1
札幌時計台ビル9F 株式会社えんれいしゃ内
TEL: 011-206-1280
E-mail: info@airport-anifes.jp
10:00～18:00(土・日・祝日休業)

※プレスリリースの写真の転載はご遠慮ください